

# 令和5年度学校自己評価システムシート (県立浦和高等学校 定時制課程)

目指す学校像	社会的自立を目指し、未来を拓く誠実な青年を育成する
--------	---------------------------

重点目標	1 定時制の生徒に合致した「主体的・対話的で深い学び」による授業に組織的に取り組む。 2 地域の多様な人材等、外部教育力を活用してコミュニケーション能力を育み、社会的な自立心を育成する。 3 組織的なキャリア教育・進路指導に取り組み、進路決定に導く。 4 組織的かつ計画的に、日々の教育活動を発信し、開かれた学校づくりを進める。
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。

※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標					年 度 評 価 ( 月 日 現 在 )		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	・小・中学校を不登校だった生徒が多く在籍しており、義務教育の学習内容が十分に身につけていない生徒が多く見られる。そのため、生徒個々に対応した分かりやすい授業を展開し、学びなおしを含めた基礎学力の向上とともに、進路実現を見据えた恒常的な声かけや指導が必要である。	・「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業の実践と授業改善に向けた取組状況 ・生徒の授業や学校生活に対する満足度 ・外部指導者等を活用した細やかな学習支援	①「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業を実施し、ICTの積極活用など、日々の授業の改善に努める。また、学習サポーターと連携し授業支援を有効的に実施する。 ②多様な文化を持つ生徒への対応のため日本語支援員やオンライン教室を活用する。	①アンケートの「授業満足度」の肯定的意見が7割以上。全学年でICTを活用した授業や「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業を実施。 ②始業前の日本語勉強会への参加率向上。			
2	・複雑な家庭環境や不登校など、様々な問題を抱える生徒が多く、社会性を身につけさせることが課題である。そのためスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、NPO法人等の外部教育力を活用したソーシャルスキルの育成が必要である。	・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携した個別面談やケース会議等の実施 ・さまざまな教育活動における積極的な外部教育力の活用	①スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携し、様々な状況の生徒に対応できる体制を構築する。 ②様々な行事において外部教育力を活用し、生徒の社会性向上につなげる。	①専門職のアドバイスを参考にした、時期・状況に適した面談を展開する。また、定期的な生徒情報交換会を実施する。 ②アンケートの「人間関係」の肯定的意見が8割以上。			
3	・様々な理由により生徒の進路に対する意識は低く、将来の夢ややりたいことを見つけれない状況にある。生徒の進学・就職支援を充実させ、進路意識の向上を図るとともに、将来の夢や具体的な目標を持たせるべく様々な挑戦の機会を作り、進路実現につなげる。	・4年間を見通した系統的なキャリア教育・進路行事の設定と実施 ・進路意識と進路決定率の向上 ・「浦定チャレンジ」の記述	①NPO法人等の外部教育力を活用したキャリア教育を推進し、社会体験活動や短期間の職業体験(インターンシップ)、卒業生による進路講演会を実施する。 ②自発的な取組ができるよう、「浦定チャレンジ」を推進する。	①アンケートの「進路意識向上」の肯定的意見が7割以上。インターンシップの参加生徒数の増加。 ②8割以上の生徒がアンケートの「浦定チャレンジ」を記述する。			
4	・コロナ禍によって様々な活動が制限されていた中で、保護者会の内容や外部に向けた教育活動の発信が、これまで思うようにいかなかった。本校の活動や魅力を定期的かつ効果的に発信して行く必要がある。	・保護者や県民の見やすい学校HPの作成と積極的な更新 ・保護者参加型の行事企画と積極的な情報提供 ・安全・安心な給食の実施	①学校HPの頻繁な更新と内容の改善により、積極的な情報発信をおこなう。 ②保護者参加の行事の実施により、本校の教育活動への理解を深めてもらう。 ③安心・安全な給食の実施により、食育を充実させる。	①HP更新回数目標(50回) ②保護者会参加者アンケートでの肯定的意見が8割以上。 ③給食喫食率9割以上、アンケートによる給食満足度を8割以上。			

学 校 関 係 者 評 価			
実施日	令和	年	月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等			